



社協だより

「つなぐ つながる」

～新しい生活スタイル 活躍する地域づくり～

市民後見人養成講座修了生が、学んだことを生かし地域で活躍しています。みなさんがよく知る地域で「自分らしく」暮らすことを一緒に支えていきます。詳しい内容はP 4をご覧ください。

権利擁護センターを知っていますか？



- 新しい生活スタイル P2～5
- 2021サマーボランティア P6
- ふれあいボランティア事業 P7
- ちいさささえ愛事業／認知症の人への対応／
介護ワンポイント P8
- 収集ボランティア／地域貢献
心配ごと／財産・登記 P9

- ボランティア講座／就活準備セミナー／
緊急小口資金等特例貸付等の申請 P10
- 善意のともしび／善意の花束 P11
- 笑顔の写真／赤い羽根共同募金 P12

ホームページやインスタグラムでも情報を発信しています！ぜひアクセスしてください



▲ インスタグラム



▲ ホームページ



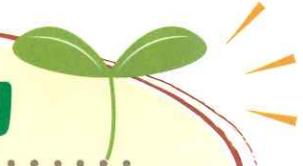
▲ フェイスブック



入来地域
大馬越地区



地域で頑張る若い力



長野園芸：長野寛樹さん（23歳）

～地域の核になるのが目標です～

長野下自治会で、頑張っている若手農家さんの紹介です。

県立農業大学を卒業後、長野下に戻りご両親と菊栽培をされています。

良い菊を育てること・それに掛かるコスト・コロナの感染予防など考えることはたくさんありますが、今の仕事が楽しいと笑顔で話されます。

高齢化が進む地域で、田植えの手伝いをしたり、植木に虫がいると聞けば消毒に行ったりと**地域の高齢者の力**になっています。

この地域で自分が出来ること、地域のために人のためにと、色々な事を考えて行動されています。現在自治会長をできる年齢の方が3名しかいないそうです。

そんな中、地域から長野さんに掛かる期待は大きいです。

地域の集まりや行事など、積極的に参加し高齢者の中に入って行くのも上手なので、声もたくさんかけられます。**困りごとを相談できる若い方がいれば安心です。**

地元を離れてしまう若い方が多い中、地元に戻り地域のために頑張ってくれる



若い力を、社協も応援していきたいと思います。



9月のお彼岸に合わせて出荷するスプレー菊。取材時、花は咲いていませんでしたが、たくさんの蕾をつけていました。咲き始めると綺麗でしょうね。



東郷地域
鳥丸地区

コロナ禍でも形を変えて！敬老のお祝い

鳥丸地区では、自治会長、女性部長、健やか支援アドバイザーの方々のご協力をいただき、75歳以上の方のご自宅を訪問。女性部の皆さんの手作りお薬手帳をお届けされました。



鳥丸地区コミュニティ協議会の方々が、ひとつひとつ温かい言葉を添え、丁寧に包装されていました。来年はみんなで笑い合える敬老会になるといいですね。

会えずともつながれる！
自治会だよりに想いを載せて

祁答院地域
大村地区



今年度、馬頃尾自治会長になられた田島洋輝さん。コロナ禍で行事が制限される中、自治会だよりを作り、自治会内で情報を発信中です。

田島さんにインタビューさせていただきました！

●自治会だよりを見て、地域の方は何とおっしゃってますか？

A. 「いいのを作ったね！」とか「あの記事良かったよ」との声を聞きました。閲覧板なのでゆっくり読みたい方は写メを撮ったり、コピーをされているそうです。

●月に1度の発刊ですが、記事のネタ集めはどのようにされていますか？

A. コロナ禍で行事も減っているのでネタ集めに困っていますが、「次はあそこに行ったらいいよ」という地域の情報も助かっています。何か楽しい・面白い情報があったら教えてください！

●地域の方が特に喜ばれた記事はどれですか？

A. “笑タイム”は面白いねとの声がありました。

●どのようなことに気をつけて作っていますか？

A. 少しでも元気になれるように、できるだけユーモアと写真を盛り込んでいます。

●今後どのような活動を計画しているなど、ありましたら教えてください。

A. リサイクルゴミ収集の日は自治会長も立ち会うので、できるだけ多くの方とコミュニケーションを取るよう心掛けています。ふれあい・いきいきサロンにも取材させてもらっているので、自分から言葉かけをして今後の新聞作りに活かしていきたいです。



つながることをあきらめない、そんな想いが伝わってきました。ありがとうございました！



市民後見人養成講座修了生が活躍



木原 睦子 支援員
平成29年度
市民後見人養成講座修了生

現在、月に3、4日ほど、支援員として入院入所されている利用者を中心に支援しています。コロナ禍のため、以前のように直接お会いしお話を伺うことが難しくなっていました。病院によってはオンライン面会や利用者の方を廊下まで連れてきてガラス戸越しに面会させてもっています。お顔を拝見できる安心感がありますが、お顔を目の前にしてお話しできないもどかしさや物足りなさは残ります。コロナが収束して普段の日常生活を取り戻し、直接会うことから生まれる思いやりや気づきを意識しながら、支援員として利用者に寄り添っていきたいと思います。



富永 公朗 支援員
平成28年度
市民後見人養成講座修了生

生活の基盤を46年ぶりに東京から故郷本市に移し、地域のために少しでも役立てることはないかと模索していた時に市民後見人養成講座を広報で知り受講したのがきっかけです。支援計画に基づいて、自宅や施設あるいは病院等を訪問して、生活費の届けや医療費等の支払い、生活状況等の確認を行っています。

もう一方の活動として、一人住まいの高齢者等の人を対象とした見守りサービスと生活支援サービスのNPO薩摩川内市高齢者見守り隊（略称：SK見守り隊）を平成29年に設立し、東郷町、八幡校区で行っています。高齢者等の方がいつまでも住み慣れた地域（家）で安心して暮らせるよう、微力ながら一助になればと思って活動しています。

権利擁護センターってこんなところ！

薩摩川内市社会福祉協議会は権利擁護センターを設置しています。

高齢者や障がい者を意思表示能力や生活状況に応じて、「福祉サービス利用支援事業」や「成年後見制度」などを活用して、財産管理や身上保護を中心とする権利擁護サービスを提供し、地域福祉の推進を図ることを目的としています。

権利擁護センターは、①福祉サービス利用支援事業 ②法人後見事業 ③人権・権利擁護の普及啓発事業の3つの事業を実施しております。また成年後見制度普及啓発事業の一環として、総合的な福祉力をもった市民の養成を目的に、市民後見人養成講座を開催しております。

7月6日から開催しました市民後見人養成講座「基礎編」は、32名の方々が修了式を迎えました。皆さんは約20時間の基礎講座を通し、成年後見制度に関する専門的知識や技能、関連法などについて学ぶことができました。新たな権利擁護の担い手として、今後の活躍を期待しています。

「実践編」は9月30日～12月9日の予定で開催します。





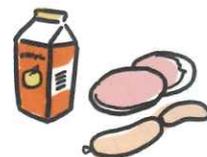
フードバンク GOOD FOR SATUMA

フードバンクとは、食品企業の製造過程で発生する規格外品などを引き取り、生活困窮者や福祉施設等へ無料で提供する活動です。

まだ食べられるにもかかわらず廃棄されてしまう食品（いわゆる食品ロス）を削減するため、こうした取り組みを有効に活用していただけたら、企業の社会貢献はもちろんのこと自治体への社会貢献、もらう人も社会貢献できる仕組みです。

薩摩川内市でも活動を開始し、運営ボランティアなど興味のある方募集しています☆

【お問合せ先】 株式会社lingrow Tel : 0996 (41) 3358 Mobil : 080-5207-9036 (久保)



地域のじまん・まちのふくし

……皆様からの情報お待ちしております……

投稿していただいた記事は、本会フェイスブック・Instagramにて公開中！



▲フェイスブック ▲Instagram

里

… 甌島の里町にある小さな小さな「お茶飲み場」 … ～1000回目のふれあい市～

「自宅の畑で作った野菜を食べきれず残すのは勿体ない！」その想いから始まった「ふれあい市」。

早いもので30年が過ぎ、今年の8月で**1000回目の開催**を迎えることができました。

「ふれあい市」での楽しみは何と言っても**閉店後のお茶飲み会！！**

そこではグループ会員もお客さんも一緒にテーブルを囲み、小さな小さな「お茶のみ場」となっています。



いつしか、メンバーの平均年齢は80歳となり「いつまで続けられるか…」との思いもありますが、長年市場に訪れてくださるお客さんの笑顔と市場の準備を手伝ってくれる家族の支えで続けられています。

これからも、支えてくださる方への感謝を忘れず、市場を続けていきます！一緒に美味しいお茶を飲み、皆さんもぜひいらしてください。
里生活研究グループメンバー



地域のじまん・まちのふくしのご意見・ご感想をお待ちしています。

2021 サマーボランティア



対 象 薩摩川内市在住の児童・生徒（小・中・高生）
 内 容 ☆こども発達支援センターつくし園：環境整備・保育補助等
 ☆本所・4支所（川内・樋脇・入来・東郷・祁答院）
 ：視覚障がいについて（講話、白杖・クロックポジション体験）高齢者疑似体験 車いす体験
 防災ゲーム「クロスロード」 非常炊出し体験

つくし園ボランティア

夏休み期間を活用し、4名の児童・生徒の皆さんが参加。バス送迎のお手伝いや、読み聞かせなど目いっぱい頑張りに心から感謝し、今後に期待します。

（つくし園園長より）



つくし園の活動は
やさしさいっぱい。



ペアで白杖体験

福祉講座 5会場計10回

ボランティアについて学ぶことで「やさしさ」「思いやりの心」を育み、地域の一員としてボランティアの実践や支え合い活動等への参加のきっかけとなることを目的に開催しました。



災害時には何が必要？
災害セット展示



やさしく声をかけます。
高齢者&車いす体験

参加者合計83名(延118名)

内訳：小学生49名
 中学生19名、高校生15名
 （東郷学園（小中一貫校）を含む）

一部、地域の方に講師になっていただきました。小松憲和さん、
 防災士：内田忠幸さん
 ありがとうございました。



うまく伝えられるかな？
クロックポジション



YES? NO? 防災ゲーム
「クロスロード」

【参加者の声】

- 「初めて知ったことが多かった」
- 「日常で困っている人がいたら声をかけて少しでも手助けできるようにしたい」
- 「クロックポジションでわかりやすく教えていると知った」
- 「人にはいろいろな意見があり、それによって行動がちがってくる」
- 「コミュニケーションが大事」
- 「考え方や視点が変わった」
- 「もし災害が起きたときに学んだことを少しでも生かせよう」
- 「1回考えることで焦らず対応できる」

（アンケートより一部抜粋）

ふれあいボランティア

ふれあいボランティア事業とは？

この事業は子どもたちのボランティア活動を始める「きっかけづくり」や「定着」、「やりがい」など福祉の心を育むことを目的としています。学校外でのボランティアが対象となり、活動ごとにカードに1ポイント押印。10ポイント貯まると本会から活動認定証が発行されます。★1つが10ポイント。

10ポイント達成おめでとう！

※今回は令和3年7月～10月に認定証を授与した児童・生徒の皆さんをご紹介します。

- Ⓐ 認定ナンバー
- Ⓑ レベル (認定回数)
- Ⓒ 名前
- Ⓓ 学校名・学年
(※学年は申請時のものです)
- Ⓔ 質問: ボランティア活動をして感じたことは？



- Ⓐ 認定 No.551
- Ⓑ レベル 5
- Ⓒ 長野 志郎 さん
- Ⓓ 平成中学校1年
- Ⓔ 今年も新型コロナウイルスの感染・拡大の影響で、参加できる活動の数も減って残念でしたが、できるだけ頑張りました。



- Ⓐ 認定 No.552-554
- Ⓑ レベル 5
- Ⓒ 持永 真綾 さん
- Ⓓ 川内高等学校3年
- Ⓔ 人とコミュニケーションを取る際の対応の仕方や地球の現在の状況を知れるいい機会でした。また、このボランティアを通して、言葉使いや行動一つ一つに注意しなければと思います。



- Ⓐ 認定 No.550
- Ⓑ レベル 4
- Ⓒ 長野 円香 さん
- Ⓓ 八幡小学校5年
- Ⓔ いろんな所の掃除をすると、きれいになるので、うれしくなります。これからもボランティアで掃除をがんばりたいです。



- Ⓐ 認定 No.553-555
- Ⓑ レベル 4
- Ⓒ 持永 綾利 さん
- Ⓓ 川内南中学校3年
- Ⓔ 親戚やおじさんなどに頼んで、たくさんキャップが集まってよかった。



- Ⓐ 認定 No.556
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 金水 千紗 さん
- Ⓓ 可愛小学校1年
- Ⓔ とてもたのしかったです。おともだちやきんじょのひととできてうれしかったし、また、がんばりたいとおもいました。



- Ⓐ 認定 No.557
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 堀口 侑聖 さん
- Ⓓ 可愛小学校1年
- Ⓔ いえのちかくのおともだちと、たのしくラジオたいそうができてよかったです。



- Ⓐ 認定 No.558
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 堀口 広聖 さん
- Ⓓ 可愛小学校1年
- Ⓔ いえのちかくのおともだちと、たのしくとりくむことができてうれしかったです。



- Ⓐ 認定 No.559
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 福原 丈太郎 さん
- Ⓓ 可愛小学校2年
- Ⓔ おとうさんとおとうとと、ラジオたいそうにいけないのしかったです。



- Ⓐ 認定 No.561
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 野久尾 駿 さん
- Ⓓ 可愛小学校3年
- Ⓔ たくさんの人といっしょに活動することで、きょうかしてがんばることの楽しさと、うれしさを感じることができました。



- Ⓐ 認定 No.564
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 山下 来士 さん
- Ⓓ 可愛小学校5年
- Ⓔ お年よりと交流できて楽しかったです。



- Ⓐ 認定 No.565
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 福永 あかね さん
- Ⓓ 可愛小学校6年
- Ⓔ ふだんは、ふれあえない高齢者の方と一緒にラジオ体操ができて、みなさんがうれしそうにしていたので、私もうれしくなりました。



- Ⓐ 認定 No.566
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 外園 千桜 さん
- Ⓓ 可愛小学校6年
- Ⓔ 自分のためにもなるし、気持ちもスッキリするので、他の人にもすすめて、また、ボランティア活動をやりたと思いました。



- Ⓐ 認定 No.567
- Ⓑ レベル 1
- Ⓒ 下川 千晴 さん
- Ⓓ 串木野看護学校中学期2年
- Ⓔ ラジオ体操や道路のそうじをして、地域のお友達やおじいちゃん、おばちゃん達と交流ができて、楽しかったです。

多くの人とふれあうと嬉しくなって、活動をたくさんすると優しい気持ちになります。

これがふれあいボランティアかつどうです。



? どんな活動でスタンプがもらえるの？

道路・河川・海岸・地域の清掃活動、募金活動、福祉施設等での交流、文化・郷土芸能活動、地域行事への参加（餅つき、鬼火焚き、サロン等）、こども会の活動、収集ボランティア（エコキャップ・プルタブ）など。

第1回 ちいきささえ愛事業 有償ボランティア (大馬越地区)

お盆の近づく8月初旬、93歳の女性お願い会員の方からお墓掃除の依頼が入りました。

年齢を重ねると、自分では手が届かなかったり、出来ない事も出てきます。コケ・ノリなどが付着している墓石に水をかけながら丁寧にこすります。彫り込んだ文字の部分は塗料がはがれないように慎重に歯ブラシで汚れを落とします。汚れがひどいほど仕上がりは見違えるほどきれいに見えます。

お願い会員の方から「きれいになった」とお褒めの言葉をいただくと、疲れも吹き飛びます。来年もお願いしますと行ってくださいました。

このような地域での支え合いの輪が市内で広がっています。

ちょっとした困りごとがありましたら社会福祉協議会(29-5538)までご連絡ください。



市全域の実績 (4月～8月)
 ・延べ人数61人 ・支援回数108回



1限目 ニンチー 教えて!ニンチー博士! 認知症の人への対応!

ニンチー博士へ
 大好きなおじいちゃんが
 認知症と言われました。
 ぼくはどんなことに気がつけ
 たらいいですか?
 小学5年 かなで

かなでくん お手紙ありがとう!
 ワシが気をつけてもらいたい大切なことを伝えるよ!

- ✓① 驚かせない
- ✓② 急がせない
- ✓③ 自尊心(じぞんしん)を傷つけない

認知症は脳の病気でもこれまでどおり、誇りも感情もある。今までのようにできないことを自分が一番わかっている! おじいちゃんは今、いろんなことが不安なんじゃ! どんな時も温かく見守ってくれる家族には安心をおぼえるもの。これからも大好きなおじいちゃんの手助けをしてあげてくれ!

介護ワンポイント講座 第4回 介護予防体操 ～自宅で行えるエクササイズ～

1 足首まわし
 片方の足を太ももの上に乗せ、足首をグルグル回す。
 (左右10回×2セット)
 ※足首が痛い場合はしないでください。



2 お尻のストレッチ
 片方の足を太ももの上に乗せ、上半身を前にたおす。
 (左右20秒×2セット)
 ※浅く座り背筋を伸ばしたまま前にたおしましょう。
 息を吐きながらしてください。



3 肩のストレッチ
 両膝を外側に押しながら肩を中に入れる。
 (左右20秒×2セット)
 ※肩や腰など痛い場合はしないでください。



4 内ももの運動
 脚の間にボールを挟み、ボールを潰すように力を入れる。(10回×2セット)
 ボールがない場合はペットボトルを使用してください。



5 背中丸め
 両手を椅子に置きお腹をのぞき込む。
 ※息を吐きながら丸めてください。
 痛みが出ない範囲で行ってください。



甞島敬老園
 理学療法士 坂元 俊哉

エコキャップ回収のご協力ありがとうございます!

東郷地域では、5つの地区コミュニティ協議会全てに「エコキャップ回収箱」を設置することになりました!



6~8月は約8kg集まりました。

若あゆこども園にも4月より設置。「どれくらいたまったかな?」と嬉しそうに箱をのぞき込む姿が見られるそう!



寄贈していただきました!

約25kg!!



子どもや保護者、職員と一緒に出来ることをしています。

陽成地区コミュニティ協議会

高江こども園

Thank you

ペットボトルキャップ回収報告

- ◆ 上半期受領個数：916,054個
- ◆ ワクチン換算：1,065人 (※約860個でワクチン1人分)



株式会社 ダイナムから寄贈

株式会社 **ダイナム**より**地域貢献**の一環として、生活用品を寄贈していただきました。

早速、必要とされる方に提供させていただき、とても喜んでくださいました。

このような形で支援をしてくださる企業さん「**大歓迎**」ですので是非、社会福祉協議会までご連絡ください。



心配ごと相談

ひとりで悩まないで!

皆様の日常生活における心配ごとや困りごとについて、職員が相談をお受け致します。秘密は厳守致します。まずは、お気軽にご相談ください。※相談は無料です。



9:00 ~ 17:00 (土・日曜日、祝日を除く)

【場所】市総合福祉会館

財産・登記相談(要予約)

司法書士会による**無料**法律相談

- 財産・登記・相続に関する相談
- 借金、債務整理に関する相談
- 成年後見制度やその他、お気軽にご相談下さい。

予約制 13:30 ~ 16:30 (1 枠30分)

※ご予約は、その月の1日の午前9時から受付を開始します。(なお、1月は4日が予約日となります。)

財産・登記相談予定日

令和3年 11月11日(木)	令和3年 12月9日(木)	令和4年 1月13日(木)
----------------	---------------	---------------

【お問合せ先】生活支援課 TEL 0996(29)5589

お知らせ

令和3年度 薩摩川内市社会福祉・ボランティアフェアは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたします。

薩摩川内市民大学中央公民館講座 学習計画

コロナ禍における地域活動について学ぼう(後期)

第1回 開講式〈講話〉
 コロナ禍を踏まえた地域活動について
 コロナ禍でも役立つ新しい交流
 12月22日(水) 13:30～15:30



第2回 〈講話・グループワーク〉
 コロナ禍でも役立つオンラインでのつながりについて知ろう
 1月19日(水) 13:30～15:30

第3回 〈講話・グループワーク〉
 コロナ禍での災害時の対応意について学ぼう
 2月16日(水) 13:30～15:30



第4回 〈振り返り〉 終了証交付・閉講式
 振り返り・これからの活動に向けて
 3月16日(水) 13:30～15:30

受講料：無料 **定員：30人**

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの福祉団体やボランティアが活動の自粛を余儀なくされているなかで、コロナ禍における新しい生活スタイルのきっかけを共に考えることを目的に開催します。

場 所：総合福祉会館(永利町4107-1)

お申し込み・お問い合わせ先
 ・薩摩川内市教育委員会 社会教育課 TEL: 0996(22)7251 東原
 ・薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL: 0996(29)5538 石神・田代
 メールアドレス: vorasen-honsyo@satsumasendai-shakyo.jp



就職に不安を感じる方、なかなか仕事が決まらない方、一緒に就活しませんか?

令和3年度 就活準備セミナー

基本マナー・履歴書・面接までの就職に必要な準備をしませんか?

時間：14:00～16:00

場所：SSプラザ【川内駅(裏)東口】2階 202号室

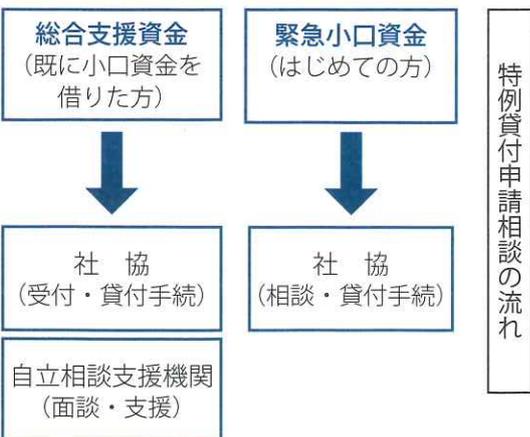
日時	内容
11/18 (木)	就労準備の事業を使って就労に繋げよう ・仕事をするがうまくいかない ・働くことに自信がない ・昼夜逆転している
1/20 (木)	履歴書と面接の基礎知識セミナー ・履歴書の書き方 ・模擬面接

※コロナの関係で、日程変更や中止になる場合はご連絡いたします。
 ※定員に達した時点で募集を締め切りますが、ご相談ください。
 ※セミナーは、主にグループワークで行います。

ご応募・お問い合わせは
 薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 担当 前田
 薩摩川内市役所 障害・社会福祉課 生活支援相談グループ
 TEL 0996(23)5111(内線 2564)
 FAX 0996(23)0808



新型コロナウイルスの影響で生活資金にお困りの方へ



新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で収入が減少し、生活資金にお困りの方に向けた緊急小口資金特別貸付の申請を受け付けています。これに併せて薩摩川内市からの緊急生活支援金の受付期間も延長となります。

また、緊急小口資金特別貸付を利用した方で、なお新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、収入減少が続き生活資金にお困りの方は薩摩川内市役所相談支援グループ自立相談支援機関での面談及び継続的な支援を受けることを条件に、総合支援資金特別貸付を利用できる場合があります。ですので、ご相談ください。

特別貸付申請相談の流れ

緊急小口資金等特別貸付等の申請期間が令和3年11月末まで延長されています。

善意のともしび

香典返し寄附
令和3年7月1日
～9月30日受付分
76件
総額 1,356,000円

寄附者の方を
掲載しております
(敬称略)



- 川内 不二子 (西向田町)
- 有村 千鶴子 (宮里町)
- 橋口 広己 (宮崎町)
- 瀧田 時久 (勝目町)
- 瀧田 治夫 (勝目町)
- 柏木 伸一 (川永野町)
- 新留 タミヨ (矢倉町)
- 江口 佐津子 (尾白江町)
- 森木 律子 (中福良町)
- 竹迫 タエ (平佐町)
- 加治屋 卓朗 (平佐町)
- 松元 照子 (平佐町)
- 庵地 法子 (白和町)
- 中山 信子 (久住町)

- 西田 幸子 (御陵下町)
- 長倉 千代子 (御陵下町)
- 古里 ミエ (宮内町)
- 北野 キヌ子 (宮内町)
- 外原 孝太郎 (宮内町)
- 當房 健吾 (五代町)
- 石塚 和秀 (上川内町)
- 坂元 光則 (中郷町)
- 近藤 利美 (百次町)
- 岡田 一男 (寄田町)
- 上山 郁代 (高江町)
- 平佐田 照子 (城上町)
- 瀧田 茂樹 (湯田町)
- 養母 秀樹 (東大小路町)
- 川路 佐苗 (東大小路町)
- 上 嘉子 (出水郡長島町)

- 梶原 拓二 (浦之名)
- 大山 ミエ子 (副田)
- 長崎 敦美 (副田)
- 橋 秋夫 (副田)
- 大里 耕作 (兵庫県加西市)
- 東郷 尾曲 喜味子 (斧渚)
- 中村 清人 (斧渚)
- 柳野 ミツ子 (鳥丸)
- 上口 信行 (埼玉県和光市)
- 祁答院 福村 公明 (上手)
- 北村 厚子 (下手)
- 奥平 セキノ (下手)
- 鈴木 トエ子 (藪牟田)
- 上 甌 永田 建三 (里)
- 橋口 恵 (里)
- 石原 豊和 (里)
- 植元 公子 (中甌)
- 石原 陽三 (中甌)
- 中尾 シゲミ (平良)

- 中村 宏 (平良)
- 中村 美千子 (平良)
- 宮下 丈夫 (小島)
- 神山 リキエ (小島)
- 西村 重治 (小島)
- 宮下 克弘 (上川内町)
- 田畑 建 (兵庫県芦屋市)
- 東 保 (大阪府高槻市)
- 下 甌 中村 康秀 (手打)
- 山内 千和子 (手打)
- 橋野 和子 (手打)
- 四角 ひでみ (青瀬)
- 山下 美香枝 (長浜)
- 中井 睦子 (長浜)
- 中村 博人 (兵庫県三田市)



善意の花束

一般寄附者(敬称略)

7月1日～9月30日

- 瀧田 治夫 (勝目町)
- 萩原 靖俊 (田崎町)
- 桑原田 和照 (陽成町)
- ほか小中学生一同
- 津田 美津子 (中郷五丁)
- 農事組合法人 元気ふじかわ 代表 書川 県 (東郷町)



川内福祉作業所からスイカ贈呈

寄附金控除についてのご案内

当社会福祉協議会へのご寄附は所得税の寄附金控除、法人税の損金算入の対象となります。また鹿児島県にお住まいの方は、申告により一定の額が個人県民税の税額から控除されます。確定申告または住民税の申告に際して、当会発行の領収書を添付してください。詳しくは最寄りの税務署、お住まいの市町村の住民税担当窓口にお尋ね下さい。

皆様の善意に感謝し地域福祉推進のために役立たせていただきます。



赤い羽根共同募金

すべての方が安心して暮らせるように…

運動期間
10月1日～12月31日

薩摩川内市の令和2年度募金額

☆ 一般募金	17,378,790円
☆ 歳末たすけあい募金	1,186,147円
合計	18,564,937円

10月1日から全国一斉に

「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

皆様から寄せられる募金は、地域福祉活動助成、民間福祉団体やボランティア団体への助成、社会福祉協議会の事業、災害時における被災地支援、要援護者へのお見舞い等地域の支援に役立てられています。

「みんなの笑顔のために」心優しいあなたの思いを共同募金に託してみませんか？
ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました



車両貸出し事業



ふれあい・いきいきサロン



備品貸出し



子育てサロン



自治会活動助成



きっかげづくり事業

【お問合せ】

薩摩川内市共同募金 (事務局 薩摩川内市社会福祉協議会地域福祉課)
TEL 0996 (29) 5538 FAX 0996 (29) 5561

パソコン・スマホから
でも募金できます。



*** 薩摩川内市社会福祉協議会・ボランティアセンター 本所・各支所の所在地及び電話番号 ***

- 本 所 —
薩摩川内市永利町4107番地1 TEL 0996(22)2355
- 樋脇支所 —
薩摩川内市樋脇町市比野2926番地2 TEL 0996(38)1166
- 入来支所 —
薩摩川内市入来町浦之名32番地1 TEL 0996(44)3731
- 東郷支所 —
薩摩川内市東郷町斧淵725番地1 TEL 0996(42)1872

- 祁答院支所 —
薩摩川内市祁答院町下手41番地 TEL 0996(55)1610
- 上甌支所 —
薩摩川内市里町里1900番地の2 TEL 09969(3)2880
- 下甌支所 —
薩摩川内市下甌町長浜1185番地の2 TEL 09969(5)1510

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。